

			発行日 2021/9/13 発行者 アブダビ日本人学校 荒川 慶悟
---	---	--	---

### アブダビ日本人学校の 2 学期

8月31日からアブダビ日本人学校も2学期が始まりました。新型コロナウイルスの感染防止のため、1学期は4時間授業を行ったり、希望者はオンラインでの授業を選択したりできるなど、対面とオンラインを同時に行う授業をしていました。2学期からは授業の遅れを取り戻すこととコロナ感染防止を行っていくために、小学校1年生から中学校3年生まで毎日7時間授業を行い、休み時間を短くしています。現地の教育委員会からは異学年交流の禁止など細かいルールが設定されているため、委員会や行事などはできていません。また学校に登校するにもPCRの陰性結果が2週間に1度必要だったり、12歳以上でワクチン未接種の生徒は10月から毎週PCRを受けなければならなかったりする状況です。先日は学校でもPCR検査を行いました。どんどん変わるルールに学校は即座に対応していかなければなりませんでした。



アラビア語の授業の様子

英会話の授業の様子

7時間のタイムテーブル

学校でのPCRの様子

### ～アブダビ日本人学校紹介③～

アブダビ日本人学校は世界で唯一現地の人、エミラティの子供（こちらではアラブの人はエミラティと呼ばれている）が通う学校です。エミラティの子は日本語で授業を受けるため、わからない部分はNPOの先生が補習をしてくれています。普段は8時から15時までの1時間目から6時間目まで授業を受けているので、補修は朝7時からと放課後に行われています。また、日本人児童生徒のアラビア語の授業のときは現地の先生方に教わり、UAEの社会やイスラム教について勉強しています。



### ～アブダビ生活④～ 様々な服装

中東では日本であまり見られない服装の方々がいます。アブダビでイスラム教徒の男性が着ている主に白い服は『カンドゥーラ』と呼ばれています。またアブダビでイスラム教の女性が着ている黒い服は『アバヤ』と呼ばれています。私は最初それは特別な日に着るものだと思っていたのですが、普段から着ていることにも驚きました。『アブダビで』と先ほどから説明させてもらっているのはそれぞれの国で呼ばれ方が違うからです。この服専用の洗剤も売られています。



妻と同僚でグラッドモスクに。女性はアバヤなどで全身を覆わなければならない。髪の毛が少しでもでてしまうと注意された。男性は短パンはだめ。



わたしもカンドゥーラを購入しました。値切って値切って約2400円。頭の布の巻き方は色々あるようで、自分で巻くのはまだ難しい。